

わが校の運動会

教 育 情 報

薩摩川内市立上手小学校PTA会長 久永 英樹



運動会で「俵踊り」を踊る子どもたち

本校は、今年度複式3
学級、児童数は29人です。
来年度、創立140周年
を迎えます。児童数は減
少してきていますが、保
護者や地域住民の学校教
育に対する関心は極めて
高く、毎年、児童増対策
委員会を開催し、一人
でも多くの子どもが上手小
学校に通ってほしいとみ
んなが願っています。地
域の組織である上手地区
コミュニティ協議会とも
連携し、いろいろな活動
を行っています。今回は
合同運動会について紹
介します。

俵踊り

本校区の楠原地区の婦
人部を中心に踊られて
いた俵踊りを未永く存続
していこうということ
で、地域子ども会が復活
させ、さらに、平成20年
からは、上手小学校高学
年全員で踊るようになっ
ています。昨年度からも
つと多くの方々に俵踊り
を披露しようということ
で、運動会でも踊ること
になりました。着付けな
どに時間が必要なので、
午後の最初のプログラム
に入れてあります。それ
まで神社の大祭や夏祭り
で披露してきましたが、
運動会でも踊りを披露す
ることができるようにな
り、踊る子どもたちも、
見ていただく方々にも喜
んでもらえるようになり
ました。今年も4年生以
上全員と3年生以下の希
望者で練習を行い、10月
1日の運動会で精いっぱい
踊ります。

一輪車・竹馬

本校では、始業前に自
主的な体力づくり運動を
行っています。通常は、
年間700周以上を目標
にして校庭のかけ足が中
心です。昨年度まで運動
会種目として「一輪車・
竹馬」も入れてありまし
たが、全児童参加の種目
ではありませんでした。
そこで、全児童にもつと
意欲的に取り組んでほし
いということで、全児童
参加の「一輪車リレー」
を、今年度の運動会の種
目に入れることにしまし
た。今年の4月から朝の
体力づくりの時間に、「一
輪車・竹馬練習の日」を
設定して、全員一生懸命
練習しています。運動会
までにはずいぶん上達す
るだろうと思うので、保

護者や地区のみなさんが
きつとびつくりすること
でしょう。

上手地区との合同開催

本校は、極小規模校な
ので、昔から運動会は小
学校と上手地区の合同で
開催してきました。県内
でも多くの学校で地区と
合同で運動会を開催して
いると思いますが、多く
のメリットがあります。
その一つは、校区内の多
くの方々に参加していた
だけということ。小学
校のみの開催である
と在籍する児童の家族が
中心になるので、児童数
が少ないと来ていただけ

る方々も少なくなりま
す。しかし、地区との合
同開催であれば、プログ
ラムの半分ほどが地区の
種目になるので、参加す
る人も応援する人もたく
さん来ていただけます。
小学校の子どもたちにと
つても、自分たちの種目
の間に地区の種目が入る
のでゆつくり休めるとい
うメリットもあります。
地区での優勝旗獲得を目
指して、集落対抗総合リ
レーの種目など会場内全
体が盛り上がる種目もあ
るので、合同で開催する
運動会は、学校と地区が
一体となった、とてもい
い雰囲気の中で行われて

中学生の参加

校区との合同開催とい
うこともありますが、上
手小の卒業生である祁答
院中学校の生徒がほとん
ど全員、役員及び競技者
として参加してくれてい
ます。薩摩川内市は、小
中一貫教育を各中学校区
ごとに行っていますが、

その中で、小学生には中
学生へのあこがれを持た
せ、中学校生活への意欲
を高めることも大きなね
らいの一つです。実際に、

運動会で見せてくれる先
輩たちの姿は小学生のあ
こがれの的となっていま
す。



「集落対抗リレー」 小学校低学年スタートの様子